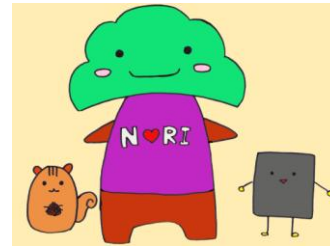


# 学校だより

主体的に生きる力～幸せな社会を創る担い手～



則中キャラクターまつのりくん

いよいよ3月。1年間の学びの締めくくりの時期となりました。子どもたち一人一人がこの一年間でどれだけ挑戦し、どれだけ成長したのか。その姿に、日々大きな喜びを感じています。

本校が大切にしているのは、「主体的に生きる力」の育成です。自ら考え、判断し、行動する力。それは、これからの社会を幸せに作っていくための土台となる力です。

## 学年末考査を終えて ～間違いは宝物～

学年末考査が終了しました。テストの点数で終わるものではありません。大切なのは「**間違えた問題をどうするか**」です。

できなかった問題にもう一度向き合うこと。なぜ間違えたのかを考えること。そして次に生かすこと。

この「やり直し」の姿勢こそが主体的に学ぶ力です。失敗は後ろ向きなものではなく、次の扉を開く鍵です。学びを止めず、前へ進む力をこれからも大切にしていきたいと思います。

## 火災想定避難訓練 ～自分の命は自分で守る～

火災発生を想定した避難訓練を実施しました。火災で最も怖いのは「煙」です。静かに、素早く、指示を聞き、自ら判断して行動する姿が見られました。



訓練で問われるのは、整然と並ぶことだけではありません。「**本当に自分の命を守る行動がとれるか**」ということです。

いざというとき、誰かを待つのではなく、「自分で考え行動できる力」。またこれも主体的に生きる力です。



## 3年生理科 ～自然環境を探究する学び～

3年生理科では、「自然環境と人間生活」をテーマに探究的な学習を行いました。自ら問いを立て、調べ、整理し、**プレゼンテーションで発表**しました。

データや調査を基に自分の考えを述べる姿、仲間の発表に真剣に耳を傾ける姿は大変立派でした。知識を覚えるだけでなく、「**問いを持つ力**」「**根拠をもって伝える力**」

これからの社会で求められる力が、確実に育っています。

## 惜別式 ～感謝と決意の時間～

生徒会が中心となり、惜別式を行いました。3年間の振り返るスライド上映では、会場が懐かしく温かな雰囲気になりました。



それに応えるように、3年生は「旅立ちの日に」「友～旅立ちの時～」「あなた

へ」の3曲を心を込めて合唱しました。

下級生へ思いを託す歌声は、**力強く、そして優しく、会場に深い感動を届けてくれました。**

伝統は、言葉ではなく姿で引き継がれます。3年生の背中からは、確かに後輩たちの心に刻み込まれました。

## ひまわり学習塾 閉塾式 ～「続けた」という誇り～

半年間、約50回。ひまわり学習塾の閉塾式を行いました。この学習塾の最大の価値は、「参加したこと」ではありません。自分で決めて、やり続けたことにあります。忙しい日々の中で、時には迷いながらも、**自分で選び、自分で足を運び、学び続けた。**その積み重ねは、確かな自信となります。

人は、特別な成功体験よりも、「**やり抜いた経験**」によって支えられます。

今回の半年間は、これからの人生で困難に出会ったとき、きっと背中を押してくれるはずです。主体的に生きるとは、「自分で決める」こと。そして、「決めたことを続ける」こと。その尊い姿を、心から誇りに思います。